

2/3(日)アレルギーに関する公開講座開催

花粉症、副鼻腔炎、喘息、スキンケアがテーマ

【本件のポイント】

- アレルギー専門医が、最新の治療について講演
- 日本アレルギー協会関西支部との共催、大阪府後援
- ツイン21 第8・第9会議室にて、無料・申込み不要

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）総合医療センター（守口市 病院長・杉浦哲朗）アレルギーセンター（センター長・朝子幹也耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座准教授）は、2月3日（日）14時から「関西医科大学総合医療センター市民公開講座」を開催します。これは同センターが初めて行う市民公開講座で、花粉症（アレルギー性鼻炎）や好酸球性副鼻腔炎、喘息、アレルギー予防などをテーマに日本アレルギー協会関西支部と共催するもので、大阪府の後援を受けています。

本学は、平成29年度厚生労働省有識者会議で取りまとめられたアレルギー疾患拠点病院の整備に向けた報告書にもとづき、専門性の高いアレルギー疾患の組織横断的な診療体制を整備・強化。附属病院（枚方市 病院長・澤田敏）は大阪府のアレルギー疾患医療拠点病院[※]の指定を受けましたが、これにとどまらず、総合医療センターにおいても一般市民向けの公開講座を開催し、広くアレルギーに対する理解を深めてもらうことで、早期かつ適切な診療機関の受診を促進します。

なお、当日の講座参加は無料で、申込みも不要。定員は300名。詳細は次ページをご参照ください。また、不明点は下記問合せ先までご連絡ください。当日は事前に寄せられた質問にアレルギー専門医が回答するコーナーを用意しており、質問の送付先は次ページに掲載しています。

○会場および講演内容は、一部変更になる場合があります。

【市民公開講座に関するお問合せ先】

関西医科大学総合医療センター アレルギーセンター

TEL 06(6992)1001 (代) FAX06(6993)9779 kmumcorl@takii.kmu.ac.jp

※…大阪府アレルギー疾患医療拠点病院とは

大阪府が2018年6月に、国が制定した「アレルギー疾患対策基本法」及び「アレルギー疾患対策の推進に関する基本指針」に基づき、府民が等しくその状態に応じた適切な医療を受けることができるよう、診療実績や各種啓発活動、情報提供などの取り組みを勘案して、拠点となる医療機関を認定したもの。大阪府下では本学附属病院を含む4施設が認定され、本学附属病院は北東大阪に位置する唯一のアレルギー疾患医療拠点病院に認定されました。

【本件取材についてのお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2344 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

【市民公開講座概要】

日時	2月3日（日）14時～16時15分
会場	ツイン21 第8・第9会議室（大阪府大阪市中央区城見2-1-61） 京阪電車「京橋」駅徒歩約5分、JR各線「京橋」駅徒歩約6分 ※ツイン21 1F「アトリウム」から「MIDタワー」エレベーターホールへ進み、 20Fまでお上がりください
プログラム	<p>【司会】 総合医療センターアレルギーセンターセンター長 朝子幹也病院教授（耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）</p> <p>【講演】 「最新の花粉症治療と鼻のぜんそく ～アレルギー性鼻炎・好酸球性副鼻腔炎治療最前線～」 総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科 朝子幹也病院教授（耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）</p> <p>「よくわかる！ぜんそくのお話」 総合医療センター呼吸器腫瘍アレルギー内科 石浦嘉久診療教授（内科学第一講座）</p> <p>「アレルギーを未然に防ぐ～スキンケアの重要性～」 総合医療センター皮膚科 清原隆宏准教授（皮膚科学講座）</p> <p>【公開質問】 事前に寄せられた質問に対して、アレルギー専門医が回答</p>
定員	300名
参加費	無料
事前申込み	不要
質問送付先	メール： kmumcor1@takii.kmu.ac.jp FAX： 06-6993-9779 上記連絡先へ質問事項を記入の上、応募 ※時間の都合上全ての質問に回答できない場合があります
共催	関西医科大学総合医療センター、日本アレルギー協会関西支部、 グラクソ・スミスクライン株式会社
後援	大阪府

【本件取材についてのお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2344 メール：kmuinto@hirakata.kmu.ac.jp